

平成16年度小豆生育状況 (8月16日現在)

平成16年8月23日 各支庁発表

小豆生育状況

支庁	区分		本年	平年差	評価	生育期節	遅速日数	摘要
十勝	草丈	cm	68.5	156%	長い	生育は 順調	早8日	8月上旬は曇り勝ちだったものの暖かく湿った空気が入ったことにより、7日間連続の真夏日を記録した。この間の雨量も少なく推移。平均気温は平年比より3.5 高く、日照時間は102%、雨量は同6%と極端に少なかった。
	葉数	枚	11.4	116%	多い			
	分枝数	本/m ²	-	-	-			
	着莢数	本/m ²	231.1	284%	多い			
	主莖節数	節	-	-	-			
	播種	%	-	-	-			
空知	草丈	cm	58.9	1.114		生育は 順調	早4日	気温は高く推移し、平均気温は平年比1.7 高く、最低気温は2.0 高かった。降水量は15日に纏った雨が降ったが平年より少なかった。日照時間も少なく推移。今後、1ヶ月の気温は平年並か低く、降水量、日照時間共に平年並。
	葉数	枚	10.8	1.004				
	分枝数	本/m ²	-	-	-			
	着莢数	本/m ²	270.1	1.864	-			
	主莖節数	節	-	-	-			
	播種	%	-	-	-			
網走	草丈	cm	63.1	150%	長い	生育は 順調	早7日	8月上旬は北海道北部に前線が停滞した為、40～60mmの降雨があるも、平年比1～232%と地域差がかなり出た。平均気温は平年比+3.4～4.7 日照時間は82～165%で推移した。生育は順調。
	葉数	枚	11.8	122%	多い			
	分枝数	本/m ²	-	-	-			
	着莢数	本/m ²	157.8	184%	多い			
	主莖節数	節	-	-	-			
	播種	%	-	-	-			
上川	草丈	cm	55.2	127%	長い	着莢が 平年を 上回る	早6日	8月上旬の後半のみ平均気温が平年を下回るも、全体では高く推移。降水量は平年比28%とかなり少なかった。日照時間は中盤で平年を上回るも、全体では65%に留まり、少なかった。生育は順調。
	葉数	枚	11	105%	平年並			
	分枝数	本/m ²	-	-	-			
	着莢数	本/m ²	294.5	217%	多い			
	主莖節数	節	-	-	-			
	播種	%	-	-	-			

気象概況(十勝)

帯広観測所 ()は平年比

7月下旬	平均気温	降水量	日照時間
	23.3 (3.2)	19.5mm(80.9%)	94.3時間(203.2%)
評価	高い	少ない	多い

8月上旬	平均気温	降水量	日照時間
	24.2 (3.5)	2.0mm(5.9%)	47.1時間(101.9%)
評価	高い	少ない	多い

8月上旬は、前線や低気圧の影響を受ける事が多く、曇りが地となったが、暖かく湿った空気が入ることが多かった。この為、4日から10日まで7日連続の真夏日を記録するなど、気温は高めに経過した。5日～6日にかけては寒冷前線や低気圧の通過により雨となったが、特に纏った降雨とはならなかった。粉の期間の帯広の平均気温は、24.2 と平年より3.5 高く、日照時間は102%で平年並、降水量は平年の6%と極端に少なかった。

総評

十勝

小豆の生育は順調で、仕上がりも早い状況は変わらず、小粒傾向は否めない状況。
金時と大豆の生育が良過ぎる為、一部倒伏が見られる。

上川地区

若干の降雨があるも、風の影響も無く、小豆類の生育も引続き順調に推移。
金時、うずら、手亡等は、莢数も多く、小振り傾向と見られる。
赤豌豆の収穫が始まり、実自体は充実しているものの、収量は若干平年を下回る見込み。

北見

平年に比べ、降水量は少なかったが、全般的に生育状況は引続き良好。

函館

20日～21日にかけて、台風の影響により、瞬間風速 30m、80mm～100mmの
降雨があった為、一部地域において小豆の倒伏が見られたが、作柄に大きく影響しない模様。
黒豆、大納言、鶴の子大豆等の収穫期及び、作柄はほぼ平年並との事。